

それぞれのライターが企画から練り上げた巻頭特集。「らしさ」を貫いた尖った記事は、読むのも書くのも好きでした。涼を求め、山や川で体当たり取材した2018年夏。今より5歳若かった私は、早朝ランニングで鍛えてから取材に臨みました。しずくに覆われた岩間やマイナスイオンたっぷりの滝、水流を体で感じたカヤック。静岡の豊かさをぎゅっと詰め込んだ特集でした。好奇心の塊だったアステン。本当にありがとうございました。



2018年7月号/特集「この夏、わたしは「涼感ハンター」。」

コピーライター
大楽真衣子

アステンの記事を見て、デート場所を決めたことがあります。

読者アンケート
もーちん

読者アンケート
海ブドウ

毎号、届く頃になると首を長くして、待ち焦がれていました。ずっと楽しませていただいて、有難うございました。

数々のユニークな方々との出会いがありました。美術館特集で出会った学芸員さんたちは、企画展にかける知識量も思い入れもぎゅっと濃密で。記事そのものが学芸員さんとのコラボ作品みたいになって、ワクワクしながらことばを練り上げたことを覚えています。デザイナーさんがひとひねり効かせた写真撮影も面白かったなあ。アステンに関わったすべての皆さまに、感謝。

コピーライター
中津川由佳



2016年11月号/特集「美術館のエピソード0」

「お出かけグルメ」を担当して9余年。この間、時代に合わせてしなやかに変化し、挑戦を続けるご店主の皆さんの勇姿に、いつも刺激をいただいていた。想いを届けるための手法は時代によって変われど、大切なのは作り手の心構えだと気持ち新たにしています。アステンを通じたたくさんの出会いに感謝!

コピーライター
川端葉子

「女性向けの新メディア発刊」という指示の下、自分以外はすべて女性だけの社内外混成チームを結成し、コンセプトから話し合っって産み出したのが、「アスタリスク10」。30代女性をターゲットに、子供や旦那や家庭のことは一切話題にせず、ひとりの女性としての生活を提案するデザイン性の高い情報紙にするために、侃々諤々の日々でした。ここまで継続できたのも、読者・クライアントの皆さんに支えられたお陰です。ありがとうございます。

アステン立ち上げメンバー
知久昌樹

私の誕生日祝いを“Tembooo”で食事した事が、きっかけでした。とにかく夜景がきれいで、本当に感動しました。そのお礼を投書した冊子がアステンでした。その時、日清食品の品物を頂いた記憶があります。それから新しいお店の開拓、アステンへのアンケートや感想のメール……いつからか日課になっていました。まだ知らないお店がたくさんあります。そして、お気に入りのお店を見つけたいです。今まで、本当にありがとうございました。また会える日まで……

読者アンケート
クロママ

アステンには私にとっていつも素敵な出会いの場だった。お店と人からたくさんのメッセージをいただき、ライターとしてそれを読者のみなさまにお届けしてきた。誰かの出会いと発見、そして希望につながっていたら嬉しい。

コピーライター
河田良子

読者アンケート
capulus

平成22年3月6日号から特に気になりだし、孫が生まれてからあの子に1つ贈り物で、ミニピアノP-32を購入させてもらったりしました。後は風呂敷を購入したいと思いつつ3年経ってしまいましたが次の購入予定リストにあがっています。ファイナルと聞いたので送らせて頂きました。ありがとうございました。

18年間支え続けてくれた“仲間”たちからアステンへの思いを寄せてもらいました。

2008～11年、18～20年に、

企画営業メンバー
加島奈保子

企画や企業・店舗を担当しました。どうしたら女性の心に響くコンセプトやデザインで、思いを伝えられるか。シリーズ企画だけでなく、商品開発や映画上映会、旅行企画からプロジェクト……アステンは、等身大で自分の好きなことを形にし、共有できる場所でした。楽しみにして下さっていた読者の皆さん、ご協力いただいたクライアントの皆さま、濃い時間を過ごした制作・営業チームのみんな、ありがとうございました!

デザイナー
岡島康子



2006年1月号/特集「あけまして、スローフード」

スローフードという言葉がまだ新しかったあの頃、表紙の撮影で使った農薬不使用の大根を持ち帰り、葉っぱから根っこの先までしっかり美味しくいただいて……。18年間、アステンで知ったヒト・コト・モノ（そして大根）は今の私を作ってくれました。このファストな時代に、少し立ち止まって考える、そんなスローをアステンがくれていたんだなと思います。

次の特集は色をテーマにしよう、それも「白」がいい、と言い出しっぱは誰だったか。タイトルは「大人の白は覚悟の白」。友人と、人はなぜお洒落をするのか、なんて話しているときの彼女の言葉からいただいた。白は確かに、汚れが目立たなくて便利という軟弱な色じゃない。あえて選ぶところに、何か人の見事さがある。白革の手袋を置いた表紙は、グレイに黄色文字。デザイナーさん、これも覚悟の配色だったと思う。



2006年2月号/特集「大人の白は覚悟の白」

編集&コピーライター
トナカイ

育児休暇からの復帰初日。出社と同時に当時の部長に呼ばれ、アステンの初編集会議に加わるようになったあの日がついこの間のことのように思い起こされます。新聞でありながら、新聞らしくない情報紙を。スタイリッシュな写真や美しいデザイン、心に寄り添うようなコピーを紡ぎ出すスタッフたちとアステンを創り続けた時間は、私にとって、大切な宝物でした。これまで読んでくださったみなさま、本当にありがとうございました。

アステン立ち上げメンバー
金原朋子

うちの長男が今年で18歳になりました。生まれて数ヶ月で焼津に引っ越してきてとでもとても不安で寂しかった頃。九州生まれの私には馴染みのない土地でしたが、アステンのキラキラした表紙と前向きな記事にととても元気をもらいました。その数年後に引っ越した藤枝でもアステンを愛読できたので昔からの友達みたいなかけがえのない存在です。お店情報に疎かった私は切り抜いたり写真にして夫と共有したり。本当にありがとうございました! 静岡の「キラリ」をたくさん教えてくれて感謝の気持ちでいっぱいです。

読者アンケート
ことごとり

ASTEN FINAL プレゼント!

応募方法

ご希望の商品/お名前/年齢
郵便番号/住所/電話番号/アンケート
Google Formsにてお送りください



Google Forms



GO ACCESS!

アステンからこれまでの感謝を込めて……アンケートに答えてくださった方の中から抽選でご希望の商品をプレゼントします。応募締切: 8月18日(金)まで

01
5名様



木のお皿(ウッドプレート) [金鱗]
※箸・箸置きは付きません

02
10名様



完全メシ カレーメシ 欧風カレー
6個セット
[日清食品]

03
10名様



手軽に飲める ぐらしかる流水出しコーヒー(50g×3個入)
[ぐらしかる]

04
6名様



午後の紅茶 3品(ストレートティー
ミルクティー/レモンティー)
各4本 計12本セット
[キリンビバレッジ]

05
10名様



CookDo 3品
(回鍋肉/麻婆茄子/四川式麻婆豆腐)
[味の素]

06
10名様



果汁グミ2品(ぶどう/和梨) [明治]

07
5名様



夏季限定 本造り(200g)&
ティークッキー(50g) [高柳製茶]

※ご記入いただいた個人情報は静岡新聞社で管理し、賞品の発送および、よりよい紙面を作るための資料とさせていただきます。これら以外に外部に提供することはありません。